

AED 使用方法研修会

令和5年4月28日（金）

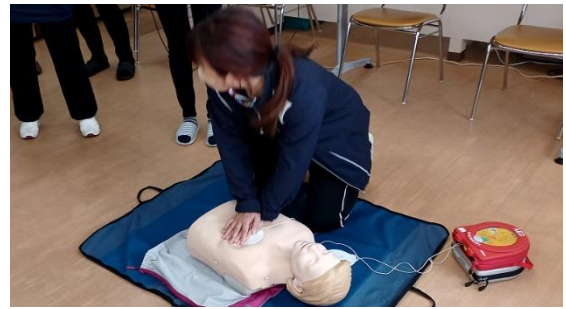
(株)サニクリーン九州諫早営業所様より、講師をお招きして、AED 使用方法の研修会を開催しました。



(株)サニクリーン九州様



AED 使用方法の説明



胸骨圧迫の方法を学びました



質疑応答

一次救命処置とAEDについて（簡易版）

1. AEDがなぜ必要なのですか？
日本人の死因の第2位に心臓疾患があり、6万人以上の人が、心臓梗塞により突然死しているという現状があります。
心臓が止まっている場合、電気ショックを与えるAEDが唯一の治療方法といわれています。
1分でも早いAEDの使用が生存率の増加につながります。

2. いざという時の対処方法
① 反応の確認 声を叩いて大声で呼びかける
② 通報 周りの人に119番通報と「AEDの手配」を頼む
③ 呼吸の確認 胸と腹の動きを見る（音階2分ではいけません）
④ 胸骨圧迫 ※下記参照「胸骨圧迫」人工呼吸も
⑤ AEDが到着したら使用開始 ※右に参照 AEDの音声ガイドに従う
⑥ 胸骨圧迫再開

「胸骨圧迫」のやり方
① 胸の真ん中付近を、胸を垂直にして押す。
② 深さ5cm～6cm、1分100回～120回。
③ 30回ずつ声を出して行なう（人工呼吸30回で2回）。
④ 「力が入らなくなるため」2分を目安に交代する。

3. AEDの使用方法
① 電源を入れパッドを取り出す ② 除細動パッドを貼る
電源ボタンを押しパッドを取り出す。電極パッドを剥がし、右胸と左胸腹に貼る。
③ ショックボタンを押す
音声ガイドに従って操作する。
●「体から離れてください。点滅ボタンをしっかりと押してください」→30秒以内にボタンを押す
●「電気ショックを行いました」「体にさわっても大丈夫です」
→音声ガイドに従って胸骨圧迫を続ける。

4. AEDの管理方法 万が一の場合にもきちんと使えるために
【お客さま点検項目】
毎日のインジケータの目視点検
【メンテナンスサービス】
●本体納入36か月目（バンド5年ごと）に本体を交換。
●使用した消耗品は無償でお届けします。
●盗難・破損などにも無償交換します。
●毎月担当スタッフが点検サポートします。

株式会社サニクリーン九州
090-9000-1730（福岡支店）